

本物にしていく

2 5 1 0 0 1

9月29日（月）の全校集会で話をした翌日、9月30日（火）の朝の生徒のみなさんの役場前交差点での地域の方へのあいさつは、これまでで最高の声、笑顔でした。横断歩道の5～6メートルの短い距離ですが、そこには温かな空気が間違いなく生まれていました。

生徒のみなさんが元気よくあいさつをすることで、その勢いに促されてか、地域の方もいつも以上の明るく、笑顔なあいさつをしてくださっていました。やはり、あいさつは人の心を動かす力があるんだと実感しました。

私の呼びかけに対して、すぐに反応してくれる幸中生、思いを受けとめてくれる幸中生って素敵だなと思っています。そして、ありがたいなって感謝すると共に、私にとって大切な存在だなと感じています。

しかし、このあいさつの姿や形は、すぐに定着していくものではないとも思っています。繰り返し、繰り返し伝えていくことで、あいさつは本物になっていくのだと思います。本物にしていくためにも、生徒会の【相さつプロジェクト】がみんなの力で展開されていくことを願っています。

「本物は続く。続ければ本物になる。」